

「いつも読んでいただき、ありがとうございます。」

【住宅・店舗の設計・施工・監理】株式会社 **ミズノ** 空間設計 **ミズノ** ~1950年4月1日創業。創業75年目です。~

【会社創業より 27670日(1月1日付)】

2026年 1 月 1 日(木曜日) 発行/発信233号



~建築は、建てることより育てること~

vol.227

令和8年1月号

セイ・ショウ・ただ(しい)

正

本来あるもの
まさしく

MIZUNO "旬感"だより

今年の言葉

正

賀正

「一を止める」
一つのことを守り通す

令和8年 元旦



あけましておめでとうございます。

「間」から「正」へ。

「間(空間、時間、人との間を大切にする)」を土台として、正業に励むことを2026年のテーマとして、難所を乗り越えていく所存です。

「正」は「一を止める」と書きます。一つのことを愚直に続けてまいります。

私の座右の銘として、

20歳の時に箱根小涌園での商業界ゼミナールで知った、新保民八先生の言葉が根っこ奥深くにあります。

「正しきに依りて減ぶる店あらば
減びてもよし 断じて減びず」

「店は客のためにある」

市立工芸高校 建築科を卒業して、この道51年を迎えますが生涯一建築家として、お客様のための会社をめざし続けます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

水野博旨



昨年末の75周年記念“日めくりカレンダープレゼント”には予想を超えるご応募いただきました。多くの方が一日のはじめに、弊社のカレンダーを目にしておられることをうれしく思います。(数に限りがありましたので渡しすることができなかった方、ごめんなさい。)

冬季休業のお知らせ

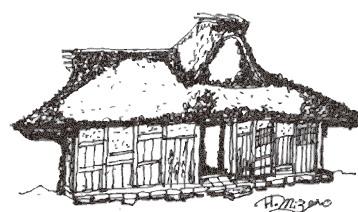
1月6日(火)までお休みさせていただきます。

7日(水) 午前中は熱田神宮垣内参拝のため、午後から通常営業となります。休業期間中にいただいたお問い合わせについては、休業期間後にお返事させていただきます。

空間設計 **ミズノ** vol.104 のデザイン記録



新年おめでとうございます。三河湾に浮かぶ日間賀島のモニUMENT “にっしん”をご紹介します。西港で右手：いや、正確には一本の脚を挙げて迎えてくれるこのタコ。島の反対側、東港には左手を挙げた相棒“がっしん”が控えており、二体そろって島の「看板タコ」を務めています。どこか飄々とした愛らしさも魅力です。島名物のタコに因み、「タコ」と「多幸」をかけた「多幸の島」と呼ばれる縁起のよい場所です。更にフグの名産地であることから「福の島」とも言われています。港に立つ二体のタコは、旅行者だけでなく島全体に幸運を招く存在なのかもしれません。皆々まにとって、本年が多幸な一年となりますように。



伝統再築士による

古民家&日本建築講座

伝統再築士とは…次世代に引継ぎたい文化的価値の高い木造物を残すための専門家

“脱構築主義建築”とは？

ポストモダン建築の一派で1980年代以降に展開した建築思想・様式です。建築に秩序や機能を重視する近代主義に対し、非対称性、歪み、不連続性を積極的に用いる特徴があります。脱構築主義建築の代表的建築家であるフランク・O・ゲーリーの作品を見るとよくわかります。写真はビルバオ・グッゲンハイム美術館(1997)とウォルト・ディズニー・コンサートホール(2003)です。どちらの建物も直線や対称性を避け、曲面が折り重なるように構成され、あいまいな形態や不連続性が強調されています。ですが、その複雑な形態は街と自然に溶け込み、新たな統一感を生み出しています。それは彼が単なる無秩序ではなく、感覚・経験的な秩序を重視し、建築の意味や在り方を考えているからです。このような唯一無二な造形を生み出す脱構築主義建築は、これからも街のランドマークとして、活気や自由を与えていくでしょう。



ビルバオ・グッゲンハイム美術館



ウォルト・ディズニー・コンサートホール

この旬感だよりは
ホームページでも
ご覧いただけます。

株式会社 **ミズノ** ホームページ→

www.mizuno1950.co.jp



空間設計 **ミズノ** ホームページ→

www.mizuno-architects.com



— ご相談やお問い合わせはこちらへ —

0120-387-312

mizuno@mizuno1950.co.jp



— 建築は、建てることより育てること —

株式会社 **ミズノ** 空間設計 **ミズノ**

一級建築士事務所



ご愛読ありがとうございます。今年も皆さまの暮らしにプラスになるような、旬の話題をお届けしたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



午年ということで、今年は馬を目にする機会が多いかもしれません。知ってるようで実はよく知らない馬のことを調べてみたら、驚くような生態がありました！

馬の起源は？

古来から人間の生活に欠かせない存在だった馬。遡ること約5000年前、縄文時代の遺跡から牛馬の骨が発掘されていることから、すでに存在していたことがわかります。その後、平安時代と飛鳥時代の間の古墳時代に朝鮮やモンゴルから盛んに馬の導入が進み、交通手段、農業などの力仕事、スポーツ、軍事や権力の象徴まで様々な面での役割を果たしていた時代もありました。

馬の生態は？

【視力】は人間でいうと0.6程度ですが、なんと視野は目の前と真後ろに死角がある以外350度見渡せます(ちなみに、人間の視野は200度くらいです)。赤色は判別が難しく、黄・青・緑色はだいたい見えるのだそうです。

【聴力】人間よりはるかに優れており、特に約33,500Hzまでの高音域(超音波)を聞き取れます。耳を180度回転させて音の方向を正確に捉え、危険も察知するようです。耳を立てて前方に向けている時は、初めて見る物や音などに注意や関心を向けています。耳を横に向けている時は、リラックスしている状態です。耳を後ろに伏せている時は、怒っていたり周りを威嚇しています。

【嗅覚】人間の1000倍ともいわれます。食べ物の判別、仲間の識別、危険察知など様々な情報を分析し、コミュニケーションや人間に対しても匂いで記憶し、感情を読み取るほどです。

【味覚】ニンジン食べているイメージがありますね。他にもリンゴやバナナなど果物を好み、角砂糖などが大好きな馬もいるのだとか。とっても甘党で、苦いものは苦手なようです。

【触覚】とても敏感です。鼻先、唇、お腹、耳の周辺などが特に敏感で小さな刺激にも反応します。乗馬では騎乗者の脚の圧迫や体の動きを足裏や皮膚で感じ取り、触覚毛(鼻や目の周りの長い毛)は周囲の物体を感知するセンサーの役割を果たしています。

こんな優れた五感を持つ馬は、第六感(危険察知能力や騎乗者の感情を読み取る能力、周囲の空気を感じ取る鋭い直感力など)も備わっているといわれています。馬は現代人にとっても大切な存在ですね。



第80回ミズノメセナイイベントのご報告

マンハチ・カフェ

はちまん正人&正紀

満員御礼で
終了しました

親子で奏でるドラマティックコンサート

若さ溢れる正紀さんのクラリネットや歌を、迫力ある正人さんのピアノが引き立てていて、親子ならではのピタリ息の合った演奏に、皆さん心を奪われたようです！“オペラ座の怪人”や世代を超えて親しまれている昭和歌謡を聴かせてくださり、親子での演奏で人を楽しませ、元気にしてくれるエンターテイナーでした！



ご来場の皆さま、はちまん正人さん、正紀さんありがとうございました。



お二人の今後のご活躍を楽しみにしています！

ホームページ



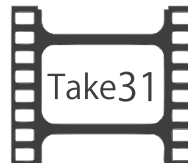
コンサート情報、
お問合せなどは
こちらから。

お二人の演奏は
YouTubeで見る
ことができます。

You tube



マンハチカフェホームページ manhachicafe.crayonsite.net



見習い建築士の BOOKS & CINEMAS

■PERFECT DAYS 監督・脚本:ヴィム・ヴェンダース



この映画では、東京でトイレの清掃員として働く中年の男・平山の静かに淡々とした日々が描かれています。同じ時間に目覚め、同じように支度をし、同じように働く姿は退屈で悲しいものにみえますが、楽しむのも悲しむのも自分次第だと思われました。

劇中の魅力の一つは、平山の職場であるトイレです。登場するトイレは日本財団の「THE TOKYO

TOILET」というプロジェクトで、16人の建築家らが渋谷区内17ヶ所の公共トイレをリデザインしたのです。登場したトイレはこのプロジェクトの一部ですが、どれも魅力的で個性豊かなトイレが映画を引き立てています。平山がトイレ利用者が用を足すのを待っているシーンで、目線の先に中庭のような緑が見えてきたり、清掃中に軒裏に反射する人影に気づいたり、建築の美しさを感じているところが印象的です。日常の中に建築美を感じたり、視野を広げることで日常が非日常に変わると思いました。現在も利用されている17ヶ所のトイレを見て回りたいですね。

株式会社ミズノ・空間設計ミズノのご紹介

住宅や店舗の建築・リフォーム・リノベーション等の設計～施工監理まで承っております。本社は港区七番町に、設計部・空間設計ミズノ(一級建築士事務所)は東区の名古屋陶磁器会館内に事務所があり、どちらの場所でもご相談が可能です。夜間や土日祝日、小さなお子様連れでも大丈夫です。(相談は無料です【要予約】)



港区・本社

本社1階はコンサートや個展などメセナイイベントを行う多目的スペースで“ヴィレポヌール(本当の幸せ)”と名付けられています。2階が事務所となっておりますので、ご用の際は北側の階段を上り、お声掛け下さい。



東区・名古屋陶磁器会館

空間設計ミズノは、
1階103号室と2階204号室です。

【名古屋陶磁器会館】※随時、展示や開館：10時～17時 絵付け体験など
休館：土・日・祝日 行っています。
入館料：無料 (詳細はHPにて)
HP：nagoya-toujikaikan.org

何か気になることがあれば、お気軽にお電話でお問合せ下さい。

会社情報や
施工例は
こちらにて

株式会社ミズノ



空間設計ミズノ



お電話は、
052-652-6886
お待ちしております！

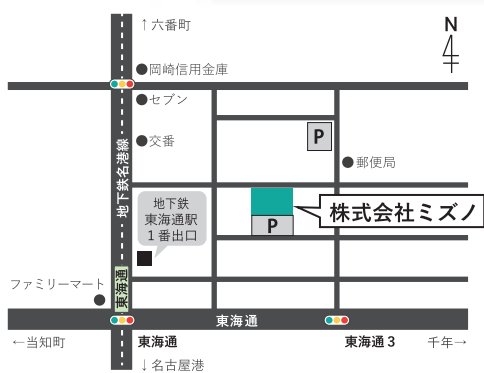


住宅・店舗の設計・施工・監理

株式会社 ミズノ

〒455-0001
名古屋市港区七番町5丁目3番地
Tel: 052-652-6886
Fax: 052-661-0653
Web: www.mizuno1950.co.jp
Mail: mizuno@mizuno1950.co.jp

☎ 0120-387-312



・駐車場は社屋南側と郵便局側にございます。
・市営地下鉄 名港線 東海通駅(1番出口より徒歩3分)

一級建築士事務所 空間設計 ミズノ

〒461-0025
名古屋市東区徳川一丁目10番3号
名古屋陶磁器会館1階103号室
2階204号室
Tel: 052-982-8316
Fax: 052-982-8357

住宅設計・デザインリフォーム・商店設計
コンバージョン(用途変更)など



【最寄りの駅】市営地下鉄 桜通線 高岳駅・車道駅(徒歩20分)
【最寄りのバス停】市バス 赤塚白壁バス停(徒歩5分)